

官民連携事例紹介

全国初の官×民連携モデル ONE・AQITA

日水コンは、人口減少下で地域社会が抱えるインフラ問題に対応すべく、新たな官×民連携モデル事業に着手しました。その一環として、秋田県内全域の生活排水処理事業を支える新会社、株式会社ONE・AQITA(以下「ONE・AQITA」という。)の設立に株主として参画しました。本事業を日水コンのリーディングプロジェクトとして同様の課題を抱える全国自治体へ発信していきます！

ONE・AQITAの設立経緯



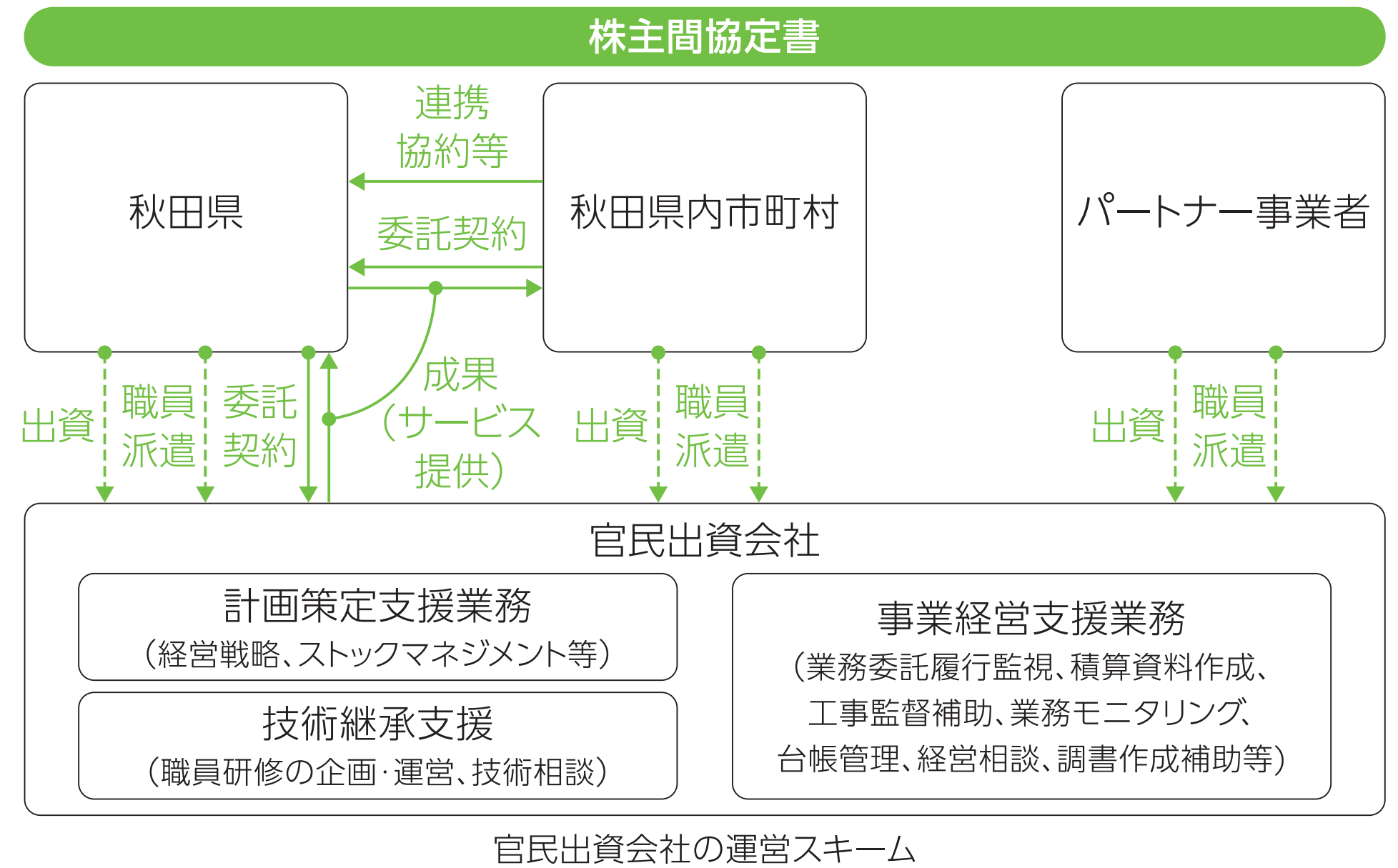
秋田県の生活排水処理事業に関する課題

「ヒト」:自治体職員の確保の限界とアウトソーシングの危機
「モノ」:老朽化管路の集中期の到来
「カネ」:維持管理時代における経営見通しが不透明

検討・協議(合意形成)

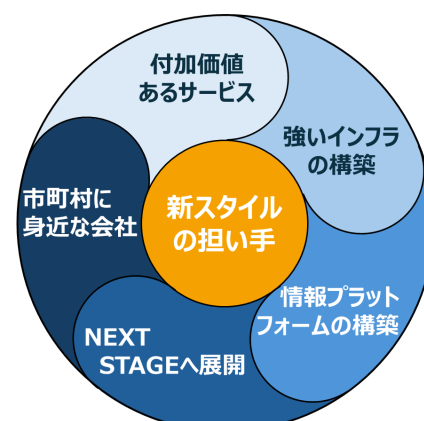
秋田県・市町村協働政策会議
秋田県生活排水処理事業連絡協議会

全国初!
官×民連携モデル
設立の決定



ONE・AQITAのミッション

基本理念(新しいスタイルの担い手)の
実効性を確保するための5つのミッション



新スタイルの担い手

ONE・AQITAの社名の由来とロゴマークについて

「AQITA」は秋田(AKITA)とラテン語の水(AQUA)を組み合わせた造語です。

県内の全自治体が一つとなって、持続可能なインフラ運営に臨むための組織であること、官×民が一つとなって、地域の快適な暮らしに貢献するために連携する組織であることをあらわしています。



ONE・AQITAのロゴマーク

ONE・AQITAの業務領域について

貢献領域

生活排水処理事業(下水道・集落排水・浄化槽及び汚泥処理等)の運営や住民サービスに必要なタスクは、「従来の自治体領域」と「地元企業領域」で構成されています。ONE・AQITAでは、「従来の自治体領域」から政策判断等の公権力領域(いわゆるコア業務)を除いた、計画策定支援や事業運営支援等、自治体業務の土台となる業務領域(いわゆる準コア業務)を主に実施し、地域住民の安全・安心な暮らしの確保に貢献します。

「官と民の融合技術」により、以下の業務に取り組みます。

計画策定支援

- 投資資産及び財源資産に基づく経営戦略
- 施設の点検及び改築・修繕のマネジメント計画等
- 公共事業体の中期ビジョン
- アセットマネジメント、使用料金の改定検討
- 災害リスクに関するマネジメント計画等要望に応じた対応(内水浸水想定や雨水管理総合計画、BCP)

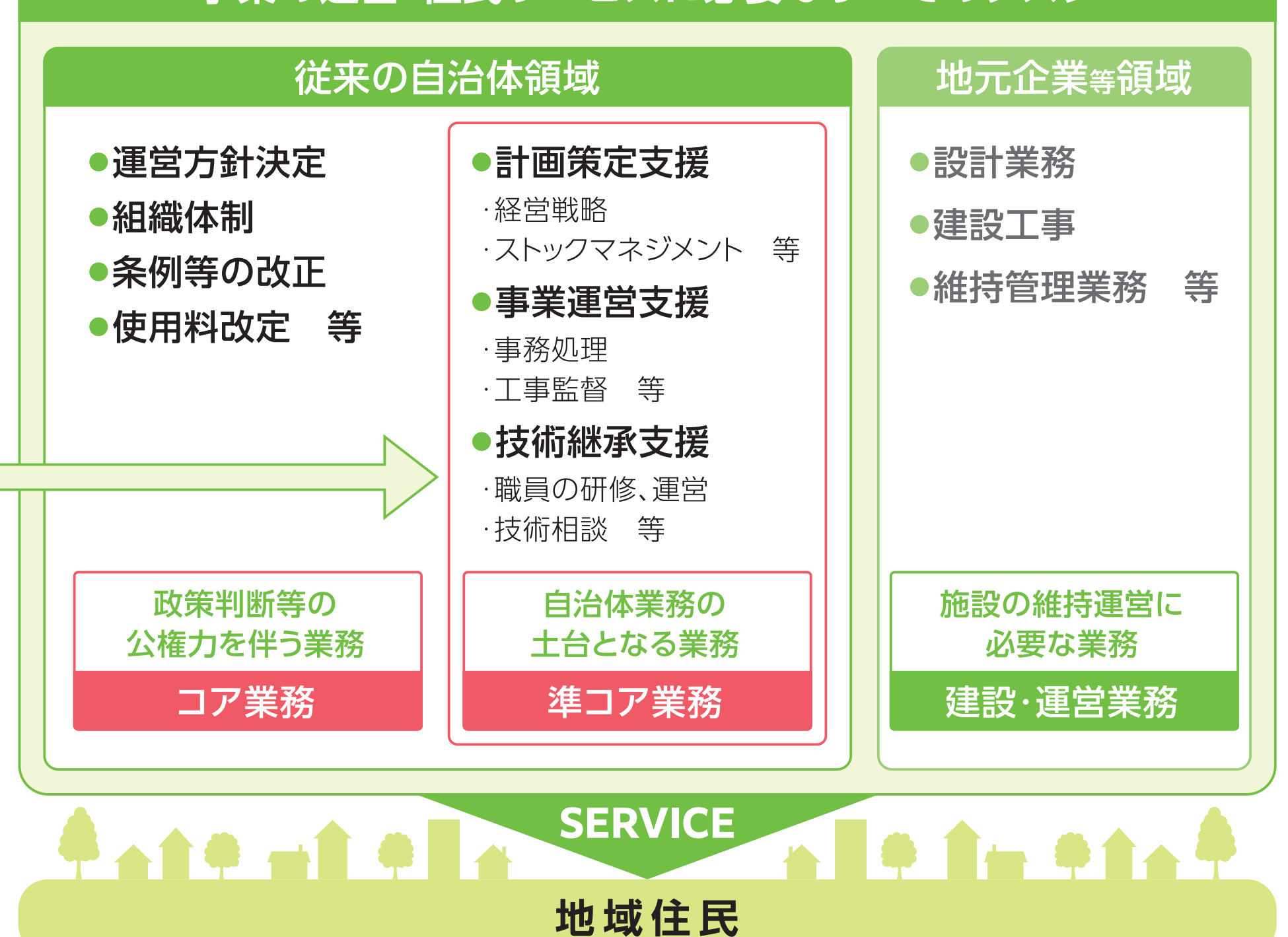
事業運営支援

- 工事や設計業務等についての発注者支援
- 工事の積算、工事監督
- 委託業務の履行監視・モニタリング等
- 台帳管理、調書作成補助等

技術継承支援

- 技術者の技術力向上に向けた支援
- 専門的知見からの助言
- 技術相談
- 職員研修の実施

事業の運営・住民サービスに必要なすべてのタスク



業務領域

地域の水インフラを支える
新しいモデルです!